

## 議 事 次 第

会 議 名	平成 30 年度 第 1 回 介護・医療連携推進会議
開 催 日	平成 30 年 6 月 13 日 (水)
開 催 時 間	16 時 00 分から 17 時 00 分まで
開 催 場 所	ナイトウメディックス㈱ 本社 2 階会議室
出 席 者	<input type="checkbox"/> (加西市地域包括支援センター長) <input type="checkbox"/> (市立加西病院地域医療室 室長) <input type="checkbox"/> (加西市民生・児童委員協議会 副会長) <input type="checkbox"/> (加西市社会福祉協議会 権利擁護係) <input type="checkbox"/> (兵庫県介護支援専門員協会加西支部 理事) <input type="checkbox"/> (加西市長寿介護課 課長補佐) <input type="checkbox"/> (市立加西病院訪問看護ステーション管理者) <input type="checkbox"/> (訪問看護ステーション サークル管理者) <input type="checkbox"/> (ナイトウメディックス 福祉事業部 主任) <input type="checkbox"/> (ヘルパーステーションミクチ管理者兼計画担当責任者) <input type="checkbox"/> (ミクチサポートセンター管理者兼計画作成責任者)
司 会	
書 記	
議 題	1. 開会のあいさつ ( )  2. 出席者紹介  3. 5 月末日時点のサービス実施状況報告 (別紙資料)  4. 定期巡回サービスの今後の展望について  5. 次回の開催予定 (平成 30 年 9 月 日 ( ) 時 分～ )  閉会

平成30年6月13日(水)

## 地域密着型サービスに係る 介護・医療連携推進会議

ナイトウメディックス株式会社  
ミクチサポートセンター

### 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 利用者の状況①

利用者数(稼働実績)

	H30.3	H30.4	H30.5
男性	6	6	7
女性	8	8	8
合計	14	14	15

利用者(稼働中)の要介護度

	H30.3	H30.4	H30.5
要介護1	3	3	3
要介護2	7	7	7
要介護3	4	4	3
要介護4	0	0	0
要介護5	0	0	2

## 利用者の状況②

登録者の推移  
(平成30年5月31日現在)

	H30.3	H30.4	H30.5
新規	2	0	2
中止	4	1	0

中止の理由

中止理由	人数
他サービスへの移行	2
永眠	3
その他	0

居宅ケアマネの推移

	H30.3	H30.4	H30.5
自社	4	4	4
他事業所	10	10	11

利用者居住地域(平成30年5月末現在)

地域(校区)	北条中	善防中	加西中	泉中
人数	3	6	3	3

## 利用者の状況③

登録のタイミング  
(平成30年3月～30年5月)

状況	人数
サービス利用なし	1
県指定からの移行	0
病院からの退院	2
他サービスからの移行	1

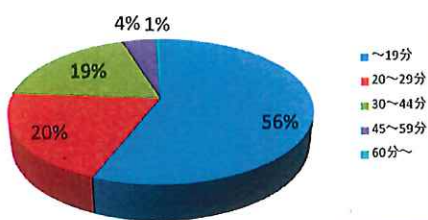
家庭の状況  
(平成30年5月末現在)

状況	人数
独居	4
高齢夫婦	2
家族同居(日中独居)	7
家族同居(家族協力有)	2

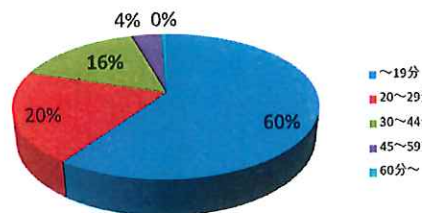
## サービスの提供状況④ 緊急コールの実績

月	回数	状 況
3月	6回	誤報...3回(同一利用者。自宅の電気工事のため) テスト通報...3回 真報...0回
4月	5回	誤報...2回(理解不足で機器を操作) 真報...3回。同一日に同一利用者より、ヘルパーの到着が遅いとこのコールがある。訪問して状況を説明、理解が得られる。
5月	6回	誤報...1回 テスト通報...1回 真報...4回。ご家族様から利用者急変のため救急搬送する旨の連絡。搬送後に処置を受けて帰宅する旨の連絡。急変され、亡くなられた旨の連絡。

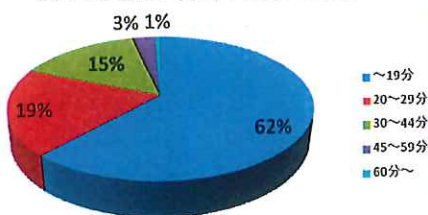
時間別訪問回数(平成30年3月)



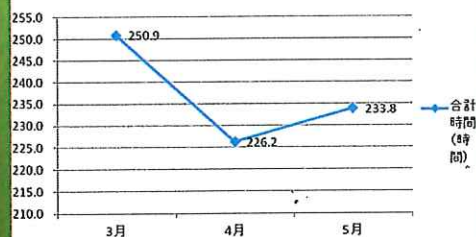
時間別訪問回数(平成30年4月)



時間別訪問回数(平成30年5月)



合計時間(時間)



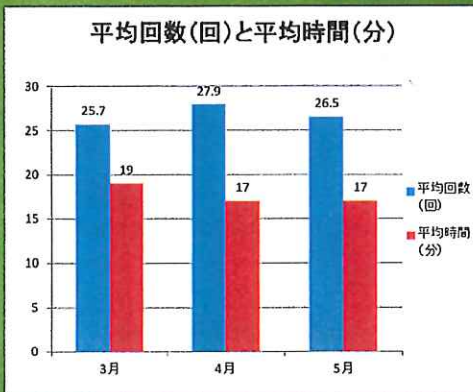
ケア内容の多いもの

30年2月

30年5月

順位	ケア内容	回数	ケア内容	回数
1位	安否確認	659	安否確認	765
2位	健康チェック	502	健康チェック	598
3位	服薬介助・確認	498	見守り	561
4位	見守り	494	服薬介助・確認	495
5位	水分補給	413	水分補給	438
6位	配下膳	336	後片付け	415
7位	後片付け	334	配下膳	392
8位	相談・助言	284	相談・助言	342
9位	蛇口	256	蛇口	288
10位	電気	248	電気	279
11位	調理	194	パッド交換	214
12位	パッド交換	167	調理	209
13位	事務手続き	114	部分清拭	188
14位	部分清拭	112	事務手続き	125
15位	体位変換	57	点眼	82
16位	点眼	57	オムツ交換	77
17位	洗濯	54	戸締り	74
18位	口腔ケア	51	陰部・臀部洗浄	68
19位	更衣介助	47	体位変換	61
20位	陰部・臀部洗浄	45	更衣介助	53

平均回数(回)と平均時間(分)



平成 30 年 6 月 13 日

平成 30 年度 第一回地域・医療連携推進会議資料  
事例報告 M.T 様のケース

ミクチサポートセンター

1. 当面のサービス内容について

項 目	内 容
食 事	<ul style="list-style-type: none"><li>・朝食は息子様提供</li><li>・昼食、夕食をヘルパーにて</li><li>・レトルトの粥、レトルトの惣菜等を加温する等して提供</li><li>・本人の嗜好や意向にも配慮</li><li>・量は本人の摂取状況を見て適宜調整する</li><li>・水分にはとろみを付ける</li><li>・摂取内容、摂取量を記録する。飲食の状態を観察する。</li></ul>
服薬管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・訪看様にてカレンダーセットされた内服を食事のタイミングで促して服用を見守る。</li></ul>
排 泄	<ul style="list-style-type: none"><li>・ポータブルトイレでの排泄の状況を確認、量、性状等を記録</li><li>・汚物の処理</li><li>・失禁の有無の確認。汚染時の清拭や着替え等を援助</li></ul>
バイタルサイン等	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎朝の血圧、体温の測定の記録</li><li>・毎昼の体重測定と記録。体重 2 キロ増加時の報告</li><li>・体調変化の自覚の有無の確認。他覚的な確認。</li></ul>
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・連絡手順の確認</li><li>・緊急コールの対応</li></ul>
保 清	<ul style="list-style-type: none"><li>・入浴は訪問入浴にて対応を調整</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・精神面での変化に留意して対応する</li></ul>
訪問回数	<ul style="list-style-type: none"><li>・朝、昼、夕の 1 日 3 回の訪問とする</li></ul>

2. 介入後の経過

3 月初旬に退院。介入開始

項 目	内 容
食 事 等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ベッドを自力でギャッジ操作し、あぐらをかきようにして座り、良好な姿勢で飲食できる</li><li>・食事毎に自身で義歯を装着して飲食する</li><li>・提供するものは完食</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ややせっかちに食べる傾向があり、時折せき込むことはあるが、大きな問題なく摂取できる</li> <li>・とろみ付加なしでも咽なく飲水できる</li> <li>・食間で、自力で台所に移動してコーヒーを入れたり、冷蔵庫から食べ物を出して食べる</li> </ul>
服 薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守りのもとであれば確実に服薬できる。</li> </ul>
排 泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポータブルトイレを使用して確実に排尿便できる</li> <li>・失禁や衣類への汚染の頻度は少ない</li> <li>・隔日に1度は排便が確認できている。性状は普通で量も出ている</li> <li>・時折、歩いてトイレまで移動して排便することがあった</li> </ul>
バイタル等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確実に飲食できたことで、やや体重は増加。2キロ近く増加したが都医師に情報を伝えながら様子観察を行う</li> <li>・バイタルサインも概ね安定</li> <li>・他覚的な症状等も見られず</li> </ul>
保 清	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月中は訪問看護様による清拭を実施</li> <li>・4月初旬から訪問入浴を開始。問題なく入浴できる。</li> </ul>
精神面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介入から約1か月後、4月中旬頃に不穏状態が見られる</li> <li>・本人は夢と現実が交錯したような感覚があり、屋内を歩き回ったり、窓から屋外に出るような行動が見られる。</li> <li>・医師や訪看様に息子様が連絡され、屯用の内服が処方される</li> <li>・熟睡でき事が幸いしたのか、その後状態は落ち着き、頓服の服用も必要なかった</li> </ul>

### 3. ケアの見直し

保 清	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心不全の状態は安定しており、医師の許可が出たためデイサービスの利用による入浴にサービスを変更</li> </ul>
食事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とろみ付加の必要なし</li> </ul>
精神面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言動の変化に留意する</li> <li>・不穏状態が見られた場合は、訪看様に連絡、相談の上頓服の服用等対応を行う</li> <li>・デイサービス利用時も穏やかに過ごせている</li> <li>☆5月下旬に不穏な言動があり、大声を出したり、窓から外に出ようとする行動がある</li> <li>・医師の指示により頓服を服用し、入眠したため様子を見ていたが、当日に再度行動を起こし、夕方にヘルパーが訪問すると、浴室の浴槽内に水に浸かった状態で発見される</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・低体温の状態が見られたが、医師の指示を受けながら自宅で経過を見た結果翌日には改善</li><li>・引き続き、言動には注意しながら対応中</li></ul>
--	---

#### 4. 残された課題

- 昼間、単独で過ごす時間が長いことから、不穏状態になった際の対応が遅れる場合がある
- 現在体調的には安定しているが、心不全の悪化など体調の急変した場合の対応
- 認知症の周辺症状や体調の悪化による在宅生活の継続の限界点